

産業廃棄物処理計画書

2024 年 11 月 29 日

堺 市 長 殿



提出者
住 所 大阪府堺市堺区戎島町5丁1番地
氏 名 堺化学工業株式会社 堺事業所長執行役員 田畑 啓一
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 072-223-4115

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	堺化学工業株式会社 堺事業所 石津工場
事業場の所在地	堺市西区築港新町3丁27番16号
計画期間	2024年4月1日～2025年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	16：化学工業
②事業の規模	製造品出荷額：30億円
③従業員数	24人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙のとおり

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項 (管理体制別区分) 別紙のとおり		産業廃棄物の排出の抑制に関する事項									
		【前年度(2023年度)実績】									
		産業廃棄物の種類	有機性汚泥	木くず	①現状						
		排出量	12672 t	1 t	管理型混合廃棄物	廃油	3 t	t	t	t	t
①現状		(これまでに実施した取組) 生産工程改善による廃液量の削減。 濃縮助剤の低減。 汚泥中、廃アルカリ中の水分量の削減。									
		【目標】									
		産業廃棄物の種類	有機性汚泥	木くず	②計画						
		排出量	10473 t	1 t	管理型混合廃棄物	廃油	3 t	4800 t	t	t	t
②計画		(今後実施する予定の取組) 生産廃液のたまり、排出量を減少。 生産工程改善による廃液量の削減。 濃縮助剤の低減。 汚泥中、廃アルカリ中の水分量の削減。									
産業廃棄物の分別に関する事項		(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 廃棄物の種類ごとに容器(ドラム、バケツなど)を 区別、場所も区画化している。									
①現状											
②計画		(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 現状維持。									

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

②計画

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状

②計画

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項												自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項												自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項																																										
【前年度（2023年度）実績】												①現状												①現状																																										
①現状	産業廃棄物の種類		有機性汚泥		木くず		0 t		0 t		廃油		管理型混合廃棄物		0 t		0 t		0 t		0 t		0 t		0 t		0 t		0 t																																					
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量											0 t											0 t											0 t											0 t											0 t										
	（これまでに実施した取組） 特になし。																																																																	
【目標】												②計画												②計画																																										
②計画	産業廃棄物の種類		有機性汚泥		木くず		0 t		0 t		廃油		管理型混合廃棄物		0 t		0 t		0 t		0 t		0 t		0 t		0 t		0 t																																					
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量											0 t											0 t											0 t											0 t											0 t										
	（今後実施する予定の取組）																																																																	
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項												自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項												自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項																																										
【前年度（2023年度）実績】												①現状												①現状																																										
①現状	産業廃棄物の種類		有機性汚泥		木くず		0 t		0 t		廃油		管理型混合廃棄物		0 t		0 t		0 t		0 t		0 t		0 t		0 t		0 t																																					
	自ら焼却を行った産業廃棄物の量											0 t											0 t											0 t											0 t											0 t										
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量											11644 t											0 t											0 t											0 t											0 t										
（これまでに実施した取組） 特になし。																																																																		
【目標】												②計画												②計画																																										
②計画	産業廃棄物の種類		有機性汚泥		木くず		0 t		0 t		廃油		管理型混合廃棄物		0 t		0 t		0 t		0 t		0 t		0 t		0 t		0 t																																					
	自ら焼却を行った産業廃棄物の量											0 t											0 t											0 t											0 t											0 t										
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量											9523 t											0 t											0 t											4800 t											0 t										
（今後実施する予定の取組） 特になし。																																																																		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度(2023年度)実績】			
産業廃棄物の種類	有機性汚泥	木くず	
①現状	0 t	0 t	
(これから実施した取組) 特になし。			

①現状			
管理型混合廃棄物	廃油		
0 t	0 t	t	t

【目標】			
産業廃棄物の種類	有機性汚泥	木くず	
②計画	0 t	0 t	
(今後実施する予定の取組) 特になし。			

②計画			
管理型混合廃棄物	廃油	廃アルカリ	
0 t	0 t	0 t	t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度(2023年度)実績】			
産業廃棄物の種類	有機性汚泥	木くず	
全処理委託量	1028 t	1 t	
優良認定処理業者への処理委託量	1028 t	1 t	
再生利用業者への処理委託量	0 t	0 t	
認定無回収業者への処理委託量	0 t	0 t	
認定無回収業者以外の無回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t	
①現状			

①現状			
管理型混合廃棄物	廃油		
11 t	3 t	t	t
11 t	3 t	t	t
0 t	0 t	t	t
0 t	0 t	t	t
0 t	0 t	t	t

(これから実施した取組)
生産工程改善による廃液量の削減。
濾過剤の削減。
汚泥中、廃アルカリ中の水分量の削減。

